



システム投資を成功へ導く
IT調達ナビゲーター



システム発注で起きがちな課題

IT調達経験の少ない担当者では、何をすればいいのかわからないまま進めざるを得ず、ベンダ・コンサルへの過度な依存や失敗につながりやすい。



システム導入を頼まれたが、
何をすればいいのかわからない…

社内で頼れる人がいない…

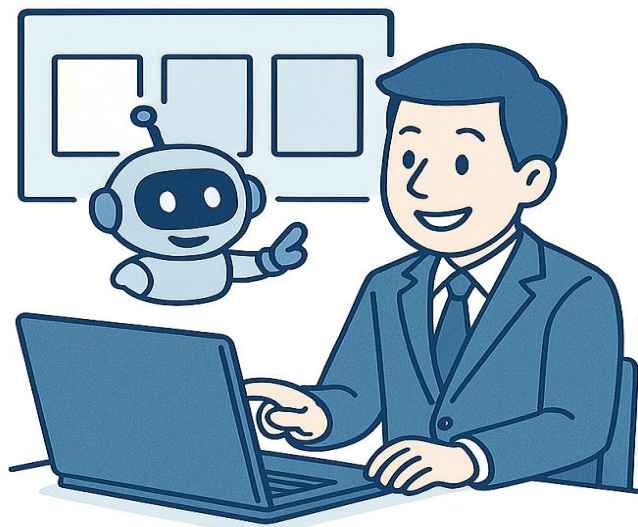
外部コンサルに頼むのは
費用が高い…



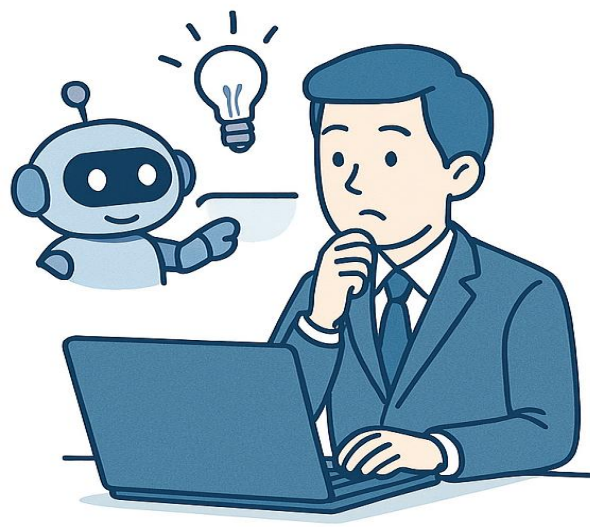
あなたのシステム調達をナビゲート！

ProcNavi

ProcNaviでは、ITコンサルティング知見が凝縮された「成功のロードマップ」
を無料で使うことができます。



テンプレートを活用して
プロジェクト計画が作れる！



「何をすればいいのか？」
AIアシスタントがサポート！



プロジェクトの進捗も、
WBS・ガントチャートで管理！



- 1. 会社概要
- 2. サービス概要
- 3. 機能紹介
 - 3-1. IT調達プロセスの閲覧
 - 3-2. プロジェクト計画策定
 - 3-3. プロジェクト管理
 - 3-4. AIアシスタントサポート
 - 3-5. 組織内ナレッジの標準化
- 4. 活用例
 - 4-1. 独学でIT調達プロジェクトを推進する
 - 4-2. 最小限の外部委託でIT調達する
 - 4-4. IT人材を育成する
 - 4-4. 社外ユーザとの協働に使う
- 5. 料金プラン



サービス概要



ProcNaviは、IT調達に必要な発注者向けナレッジ・プロジェクト管理機能が搭載されたSaaSです。実践知に基づきシステム投資の成功確率を格段に上げることができます。





コンサルティングサービスの提供価値を凝縮

ProcNavi

システム発注のノウハウ、情報提供・実行計画立案におけるコンサルティング支援の価値をパッケージで提供します。リソース提供はなくとも、蓄積された知見を使って自社主導でプロジェクトを推進できます。

	プロジェクト推進体制	特徴
コンサルティング	 クライアント GP Tech	リソース提供 ○ ナレッジ提供 ○ ユーザ主導 △ 依頼コスト 高
ProcNavi	 クライアント GP Tech	リソース提供 × ナレッジ提供 ○ ユーザ主導 ○ 依頼コスト 低

搭載ナレッジ

- ・ 100社500件以上の事例から抽出
- ・ 豊富なプロセステンプレートから選択可
- ・ 自社PJに合わせてカスタマイズ可
- ・ 公共組織向けにデジタルガバメント推進標準ガイドラインを搭載



他プロダクトやサービスとの違い

コンサルティングサービスの提供価値を詰め込んだSaaSで、プロジェクト計画策定段階からナレッジを提供し、プロジェクトの推進・管理まで支援します。

	PJ計画策定	PJ推進・管理	ナレッジ提供	リソース提供
コンサルティングサービス	○	○	○	○
ProcNavi (SaaS)	○	△	○	×
研修サービス	×	×	○	×
プロジェクト管理ツール	×	○	×	×



- 基本利用無料のSaaSを提供
- オプションで「IT調達支援サービス／IT人材育成支援サービス」を展開

基本メニュー（SaaS提供）



ProcNavi
IT調達ナビゲーター



- SaaS機能の利用（無料）
- 搭載ナレッジコンテンツの参照

オプションメニュー（有料）

1. IT調達支援サービス

テーラリングサービス

プロジェクト計画策定までを支援

アドバイザリサービス

プロジェクト伴走、テーラリング助言

2. IT人材育成支援サービス

研修

IT調達ナレッジ研修・教育

組織内ナレッジ標準化

標準化、組織テンプレート作成



機能紹介

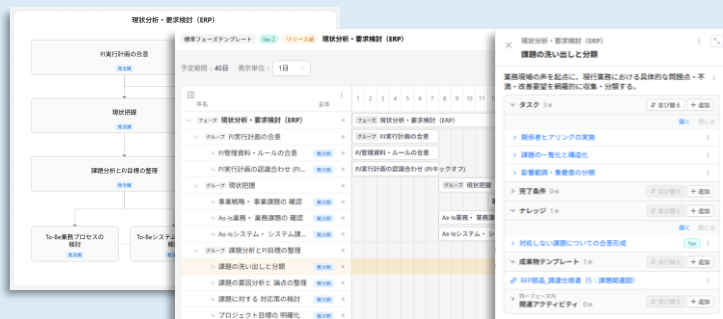


ProcNaviの5つの機能

ProcNavi

β版では、5つの機能をすべて無料で提供しています。

① IT調達プロセスの閲覧



各タスクの実践的ノウハウを参照

② プロジェクト計画策定支援



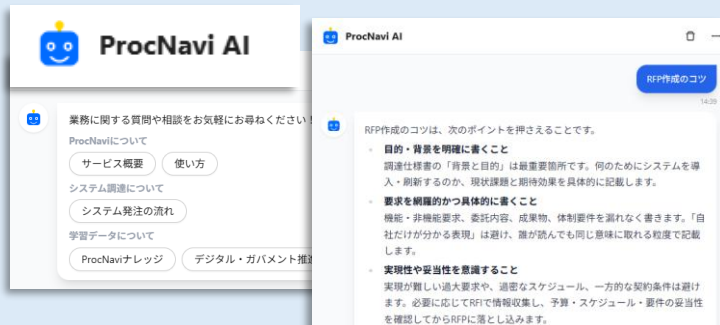
標準テンプレート選択から簡単作成

③ プロジェクト管理



WBS・ガントチャートで進捗管理

④ AIアシスタントサポート



IT調達のお困りごとに回答・サポート

⑤ 組織内ナレッジの標準化



自社固有のルール

自社固有の用語

組織内のルールをテンプレート化



①IT調達プロセスの閲覧

作成したプロジェクト計画について、必要なタスクや今後の進め方の解説を確認できます。

それぞれのプロセスを見て、どのような流れで調達を進めるのかを学びましょう。

IT調達プロセスは、以下の4階層構造で表現されていて、ドリルダウンして詳細を確認できます。

- ①フェーズ
- ②アクティビティグループ
- ③アクティビティ
- ④タスク

成果物のフォーマットもダウンロードできます。





②プロジェクト計画策定支援

システム調達の事例に基づいて標準化したナレッジを搭載しています。

標準テンプレートから最適なテンプレートを選び、自分のプロジェクトを作成しましょう。

さらに、個別のプロジェクトに合わせて標準テンプレートをテーラリング※することで、自分のプロジェクトに沿ったプロセスを作成することができます。

※テーラリング：標準プロセスを個別プロジェクトの性質（システム規模、システム種別等）に合わせて調整すること



テーラリングを弊社コンサルタントに有償で依頼することも可能です。



③プロジェクト管理

プロジェクトの進行状況は、WBS・ガントチャート形式で表示して管理を行うことができます。

WBS・ガントチャートは、各アクティビティ・タスクのレベルで作成できます。Excel形式で出力してチームに共有することも可能です。

プロジェクトの進行に合わせて、適宜ナレッジを確認しながら、進捗を管理しましょう。

※WBS (Work Breakdown Structure) : プロジェクトの全体作業を階層的に分解し、それぞれの役割分担やスケジュールを具体化するために使用される。



WBSサンプル													
最終更新日: 2026/1/20													
No	フェーズ	アクティビティ グループ	アクティビティ	タスク		主体							
0		現状分析・要求検討 (ERP)											
1		課題分析とPJ目標の整理											
2			課題に対する対応策の検討										
3			対応の方向性の検討										
4			制約条件・実行可能性の評価										
5		課題の要因分析と論点の整理											
6			課題の真因分析										
7			全社的な論点・共通課題の抽出										
8		課題の洗い出しと分類											
9			関係者ヒアリングの実施										
10			課題の一覧化と構造化										
11			影響範囲・重要度の分類										
12		整理内容のレビューと合意形成											
13			関係者へのフィードバック共有										
14			目的・目標・論点の合意形成										

WBSは
Excelで出力可能



④AIアシスタントサポート

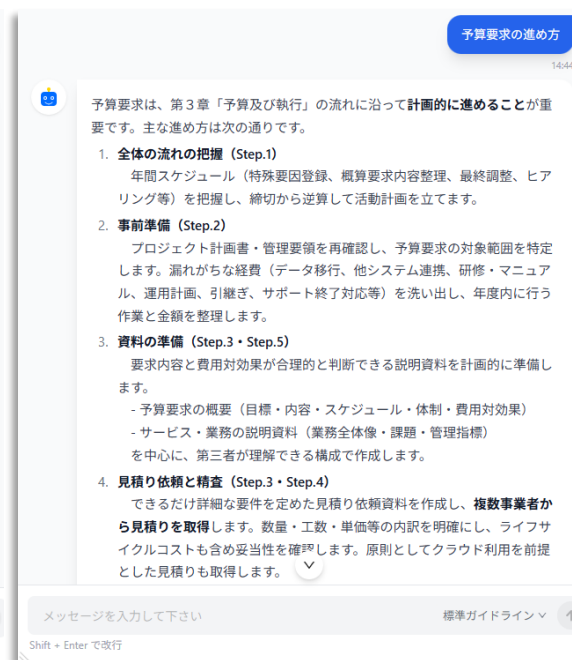
AIアシスタントが、チャット画面からユーザの質問に回答します。

ProcNaviに搭載された当社のIT調達ナレッジだけではなく、デジタル庁から推奨されているデジタルガバメント推進標準ガイドラインに基づいて回答させることも可能です。

プロジェクト推進に関して、発注者の目線からお困りごとをサポートします。



参照データを切り替え可能





⑤組織内ナレッジの標準化

組織でProcNaviを活用する場合、
「組織テンプレート」機能が有効です。

標準テンプレート



組織テンプレート



プロジェクト作成

組織テンプレートを活用することで、自社固有のルールや用語を標準テンプレートに反映することができます。

標準テンプレート



自社固有の
ルール

自社固有の
用語

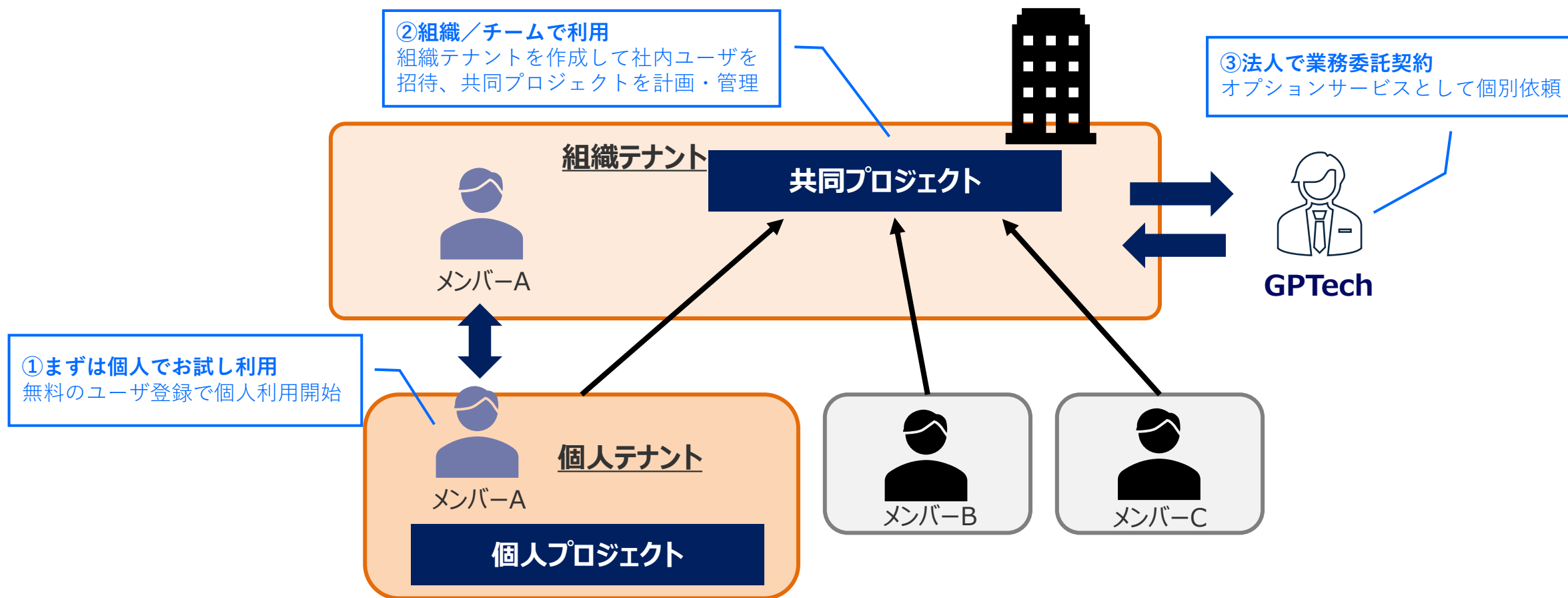


活用例



個人でも組織でも利用可能

無料のユーザ登録から個人で利用を開始、社内ユーザを招待すれば組織で複数人のチームとして利用できます。





1. 独学でIT調達プロジェクトを推進する（基本無料SaaS）

実務で使えるIT調達の「型」を、いつでもどこでも無料で習得できる。



ペルソナ：
IT部門の若手・中堅社員、
初めての発注担当

課題（Before）



何から勉強すれば良いか不明。ネット検索
や座学だけでは実務に応用できない。



IT調達の「型」を
独自に学習

✓ 対象サービス：
基本無料SaaS

解決（After）&活用イメージ



体系化されたナレッジにアクセスし、自分
のペースで「実務に直結する知識」を習得。



2. 最小限の外部委託でIT調達する（テーラリング／アドバイザー）

コンサルティングサービスでの提供価値を凝縮。計画策定から実行まで自社主体で推進しながら、必要な分だけ知見を借りられる。



ペルソナ：
プロジェクトマネージャー(PM)、
IT部門長、経営企画担当者

課題（Before）



経験不足で計画が立てられない。リスクが見えず、ベンダーコントロールも不安。
コンサルを入れたいが、依頼費用が高い。



専門家の知見を
最小限で借りる

✓ 対象サービス：
テーラリング／アドバイザー

解決（After）&活用イメージ



プロジェクト特性に応じた計画の「ひな形」と専門家のアドバイスで、手戻りなく推進。



3. IT人材を育成する（研修サービス／標準化サービス）

属人的なスキルを標準化し、組織全体のIT調達力を底上げする。



ペルソナ：
人事・人材開発部門、
IT部門の責任者、経営層

課題（Before）



担当者によってスキルにばらつきがある。
ノウハウが共有されず、品質が安定しない。



共通の「型」と
体系的な研修

✓ 対象サービス：
研修/標準化サービス

解決（After）&活用イメージ



共通の「型（標準プロセス）」と体系的な研
修で、組織レベルでスキルを均一化・向上。



4. 社外ユーザとの協働に使う（発注者／ベンダー／コンサル）

立場の異なるステークホルダーが共通言語を持ち、円滑な協働を実現。

ペルソナ：発注者、ベンダー、コンサル



発注者



ベンダー



コンサル

課題（Before）



立場や視点が異なり、話が噛み合わない。
情報共有のロスや認識齟齬が発生しやすい。



ProcNavi
IT調達ナビゲーター

共通プロセスを
もとに情報連携



対象サービス：
基本無料SaaS

解決（After）&活用イメージ



同じプラットフォーム上で、それぞれの視点
や必要な情報を連携し、協働が加速。



料金プラン



β版はすべての機能が完全無料

さらに支援が必要な方へ 個別コンサルプラン

弊社にてテーラリング支援、伴走支援、研修支援が可能です。

オリジナルのテンプレートに興味のある方や、アドバイスを求めている方、伴走支援を必要としている方、ナレッジに関する研修を希望する方など、ご要望に合わせてIT導入のプロがご支援いたします。料金は、ご支援内容に応じてお見積りいたします。



ProcNaviはβ版として提供するため、一部機能・コンテンツは発展途上です。現時点での提供範囲と制約をご理解いただいたうえでご利用ください。

■ ご利用時の判断

- ・無料版利用においては、テンプレート選択や解説内容の妥当性を利用者自身で判断

■ 提供範囲・完成度

- ・機能利用制限やサービス停止の可能性あり
- ・将来的に一部機能／コンテンツ参照が有料化する可能性あり
- ・搭載テンプレートは現時点では限定的で、今後拡充予定
- ・一部の要望機能は初期リリース対象外で、今後の検討課題

■ AI・サービス挙動

- ・ProcNaviAI の回答精度は限定的



会社概要



商 号 株式会社 グローバル・パートナーズ・テクノロジー（略称：GPTech）

設 立 2008年12月10日

代表者 代表取締役社長 坂本 俊輔（ITストラテジスト・農林水産省デジタル統括アドバイザー）

所在地 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地8 番町Mビル3F

TEL 03-5275-1062

加盟団体 （一社）CIOシェアリング協議会

（一社）日本情報システム・ユーザ協会

事業内容 CIOアウトソーシング事業

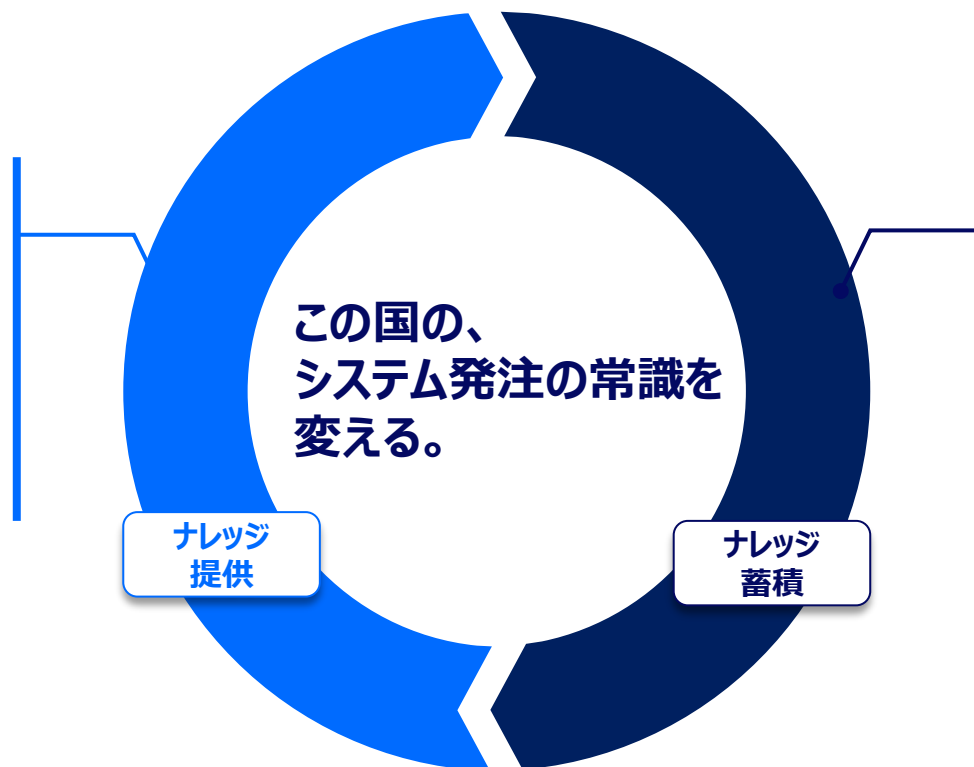


当社は「この国の、システム発注の常識を変える」経営理念を持ち、IT調達プロジェクトの成功と顧客体制強化のため、ITコンサルティング事業とナレッジ提供事業を展開しています。

ナレッジ提供事業

コンサルティング事業での経験から蓄積したナレッジを形式知化し、ナレッジによる価値提供を実現する。

ナレッジ提供により、ユーザ企業主体のプロジェクト推進を可能とし、真の意味での顧客体制強化につなげる。



ITコンサルティング事業

ハンズオンでコンサルタントが直接支援することで価値を提供する。

コンサルティング実績の副産物としてIT調達に関するナレッジを蓄積する。



「システム発注にかかわるすべての人の成功を支援する」ためのメディア運営、研修・セミナー実施等でナレッジ発信。ProcNaviは、さらなるナレッジ活用促進のため開発されたSaaSです。



自社オウンドメディア運営



- ✓ 「システム発注にかかわるすべての人の成功を支援する」メディア



研修・セミナー実施



- ✓ 弊社のIT調達ノウハウを無料研修・セミナーで発信しています。



ナレッジ提供SaaS

β版は完全無料

ProcNavi
IT調達ナビゲーター

- ✓ 当社ITコンサルティング事業で蓄積された知見を搭載、実際のIT調達プロジェクトで活用可能